平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名　株式会社 タカラトミー　　上場取引所　東
コード番号　7867　URL　http://www.takaratomy.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 富山　幹太郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役連結管理本部長　(氏名) 三浦　俊樹　TEL 03-5654-1548

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	89,294	15.0	5,060	△3.0	4,460	△16.1	2,327	△52.2
23年3月期第2四半期	77,623	△10.5	5,216	△7.6	5,317	△5.2	4,873	△0.1

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△2,200百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　3,205百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	24.73	20.40
23年3月期第2四半期	51.77	42.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	154,742	46,529	28.7	471.13
23年3月期	94,597	48,744	49.9	501.54

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　44,351百万円　23年3月期　47,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
24年3月期	―	7.00			
24年3月期(予想)			―	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	25.4	11,700	13.3	10,700	5.5	6,200	△30.6	65.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) Racing Champions Worldwide Limited 、 除外 ―社 (社名)
(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	96,290,850 株	23年3月期	96,290,850 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,153,696 株	23年3月期	2,152,810 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	94,137,515 株	23年3月期2Q	94,139,753 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）セグメント情報等 …… 11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 12
（７）重要な後発事象 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の低下に加え、自粛ムードの広まりが消費者の購買行動にも大きな変化を与え、個人消費は低調に推移いたしました。また、海外経済におきましては、欧州債務危機を背景に欧米を中心として景気回復が弱まる状況となりました。

このような環境のもと、当社グループでは中核の玩具事業の強化を更に進め強固な経営基盤を築くとともに、海外展開を加速し真のグローバル企業への変革を進めるべく、本年４月29日付けで、米国NASDAQ市場に上場していた米国の玩具・乳幼児製品メーカーRC2 Corporation（現TOMY Internationalグループ、以下「TIグループ」という）を買収・連結子会社化し、グローバル経営体制の構築と統合効果の早期実現に向けた取組みを加速しております。

当第２四半期連結累計期間の売上高は、TIグループの売上高が加わるとともに、現代版ベーゴマのメタルファイト ベイブレードやトランスフォーマー関連商材の海外輸出が引き続き好調に推移したことなどにより89,294百万円（前年同期比15.0%増）となりました。利益面では海外輸出増加による売上原価率の上昇やTIグループ買収に伴うのれんおよび無形固定資産の償却費977百万円などにより、営業利益5,060百万円（同3.0%減）、経常利益4,460百万円（同16.1%減）、四半期純利益2,327百万円（同52.2%減）となりました。

（報告セグメントの概況）

（単位：百万円）

	売上高			営業利益又は営業損失（△）		
	当第２四半期	前第２四半期	前年同四半期比　増減	当第２四半期	前第２四半期	前年同四半期比　増減
日本	68,422	70,546	△2,123	5,453	6,240	△787
北米	11,508	473	11,034	244	98	146
欧州	5,857	4,196	1,661	△22	△51	28
アジア・オセアニア	23,087	15,091	7,996	1,307	581	726
合計	108,877	90,308	18,568	6,983	6,869	114
消去又は全社	△19,582	△12,685	△6,897	△1,923	△1,653	△270
連結	89,294	77,623	11,671	5,060	5,216	△156

＜日本＞

個別業績につきましては、７月に公開されたトランスフォーマーの映画人気と商品ラインナップの充実により関連商材の海外向け売上が好調に推移するとともに、メタルファイト　ベイブレードも海外でのヒット化成功により輸出売上が伸長いたしました。トレーディングカードゲーム　デュエルマスターズは４月からテレビアニメや雑誌を刷新し、その効果の浸透による新規層の獲得により売上が回復いたしました。定番商品では、トミカ、プラレール、リカちゃんなどの販売が堅調に推移するとともに、７月にオリジナル女児キャラクターこえだちゃんを新たなデザインとコンセプトで復活させ販売を開始いたしました。

国内グループ会社につきましては、㈱タカラトミーアーツは、社団法人日本玩具協会主催「日本おもちゃ大賞2011」で大賞を受賞した「にんげんがっき」をはじめとして話題商品の販売が順調に推移するとともに、９月末から列車を題材としたキャラクター玩具チャギントンの先行販売を開始いたしました。しかしながら、トイズユニオン㈱におけるテレビゲーム卸の取扱量は前年から大きく減少し、売上高は68,422百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は海外輸出増加によるプロダクトミックスの悪化により5,453百万円（同12.6%減）となりました。

＜北米＞

本年より連結子会社となったTIグループでは、ベビー事業の更なる強化を図るために、ハイエンドなデザインと機能で高い支持を得ているBOON,INC.,およびベビーチェア市場で世界的に高いシェアを誇る乳幼児用チェア バンボの米国での独占販売権をもつKEEN DISTRIBUTION,LLC,の両社を８月に事業譲渡により取得いたしました。売上高はTIグループのベビー事業が堅調に推移し11,508百万円（前年同期比2,328.4%増）となりました。営業利益はTIグループ買収に伴う無形固定資産の償却などを計上し244百万円（同147.9%増）となりました。

＜欧州＞

売上高は、ブランド力の高いLamaze関連商品などのベビー事業が好調に推移したTIグループが加わり、5,857百万円（前年同期比39.6%増）となりました。しかしながら、既存の現地販売子会社が欧州経済低迷の影響を受け収益が悪化したことから、営業損失22百万円（前年同期営業損失51百万円）となりました。

＜アジア・オセアニア＞

７月に中国の子供服最大手である博士蛙国際控股有限公司と業務提携を行い、中国における同社の店舗でトミカ、プラレールの販売を開始いたしました。また、９月には台湾にトミカコンテンツの集積売場「TOMICA SQUARE」の２号店をオープンさせるなど、アジアにおける販路拡大を図りました。売上高は、生産子会社のTOMY(HONG KONG)LTD.でのメタルファイト　ベイブレードおよびトランスフォーマー関連商品の出荷が好調に推移するとともに、TIグループのオーストラリアの売上が加わり、23,087百万円（前年同期比53.0%増）、営業利益は1,307百万円（同124.9%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

〔資産、負債及び純資産の状況〕

＜資産＞

流動資産は、前連結会計年度末に比較して16,203百万円増加し、82,982百万円となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴い、商品及び製品ならびに受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比較して43,956百万円増加し、71,686百万円となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴い、のれんを含む無形固定資産が増加したことによるものです。

＜負債＞

流動負債は、前連結会計年度末に比較して11,046百万円増加し、43,529百万円となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴い、支払手形及び買掛金ならびに未払費用が増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比較して51,314百万円増加し、64,683百万円となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴い、長期借入金が増加したことによるものです。

＜純資産＞

純資産は、前連結会計年度末に比較して2,215百万円減少し、46,529百万円となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴い、為替換算調整勘定が減少したことによるものです。

〔キャッシュ・フローの状況〕

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末に比較して3,996百万円減少し、25,041百万円となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較して1,616百万円増加し、242百万円の支出となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益3,947百万円、減価償却費2,700百万円、仕入債務の増加1,791百万円等による資金の増加に対し、売上債権の増加4,921百万円、未払金の減少3,706百万円等による資金の減少があったことによるものです。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較して35,133百万円減少し、36,585百万円の支出となりました。これは主として、TIグループの子会社化に伴う支出33,579百万円等による資金の減少があったことによるものです。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較して35,463百万円増加し、33,456百万円の収入となりました。これは主として、TIグループの子会社化等に伴う長期借入れによる資金調達35,267百万円等による資金の増加があったことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年５月26日公表のとおり、変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、TOMY Holdings, Inc.（旧RC2 Corporation）の全株式を取得したため、同社およびそのグループ会社19社（特定子会社のRacing Champions Worldwide Limitedを含む）を連結の範囲に含めております。

当第２四半期連結会計期間において、BKD Acquisition, Inc.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

なお、平成23年７月13日付けで、RC2 CorporationをTOMY Holdings, Inc.に、同社グループの中核会社であるLearning Curve Brands, Inc.をTOMY International, Inc.に、それぞれ社名変更いたしました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,320	25,324
受取手形及び売掛金	19,188	28,975
有価証券	264	264
商品及び製品	10,173	18,299
仕掛品	561	527
原材料及び貯蔵品	1,026	1,149
繰延税金資産	3,606	5,082
その他	2,938	3,752
貸倒引当金	△301	△392
流動資産合計	66,779	82,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,005	13,252
減価償却累計額	△7,320	△7,449
減損損失累計額	△422	△403
建物及び構築物（純額）	5,262	5,399
機械装置及び運搬具	2,277	2,853
減価償却累計額	△1,405	△1,468
減損損失累計額	△0	△0
機械装置及び運搬具（純額）	871	1,384
工具、器具及び備品	26,569	28,005
減価償却累計額	△25,124	△25,197
減損損失累計額	△107	△92
工具、器具及び備品（純額）	1,338	2,714
土地	4,837	4,955
リース資産	2,727	2,845
減価償却累計額	△1,380	△1,234
減損損失累計額	△136	－
リース資産（純額）	1,210	1,611
建設仮勘定	283	236
有形固定資産合計	13,803	16,302
無形固定資産		
のれん	185	22,360
その他	2,001	20,526
無形固定資産合計	2,186	42,887
投資その他の資産		
投資有価証券	2,954	2,652
繰延税金資産	5,586	5,537
その他	3,524	4,634
貸倒引当金	△325	△328
投資その他の資産合計	11,739	12,495
固定資産合計	27,729	71,686

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
繰延資産		
社債発行費	88	73
繰延資産合計	88	73
資産合計	94,597	154,742
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,804	13,185
短期借入金	4,090	4,801
1年内返済予定の長期借入金	604	3,064
1年内償還予定の社債	1,250	1,150
1年内償還予定の新株予約権付社債	7,000	7,000
リース債務	907	1,136
未払金	3,613	3,939
未払費用	3,812	5,814
未払法人税等	54	1,057
引当金	316	486
その他	1,028	1,892
流動負債合計	32,483	43,529
固定負債		
社債	2,040	1,515
新株予約権付社債	5,300	5,300
長期借入金	986	47,163
リース債務	381	626
繰延税金負債	0	4,886
再評価に係る繰延税金負債	632	629
退職給付引当金	2,504	2,890
その他の引当金	266	234
その他	1,258	1,439
固定負債合計	13,369	64,683
負債合計	45,852	108,213

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,459	3,459
資本剰余金	6,744	6,744
利益剰余金	41,970	43,643
自己株式	△1,320	△1,320
株主資本合計	50,854	52,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27	111
繰延ヘッジ損益	△372	△828
土地再評価差額金	△7	△11
為替換算調整勘定	△3,233	△7,446
その他の包括利益累計額合計	△3,639	△8,175
新株予約権	409	505
少数株主持分	1,120	1,672
純資産合計	48,744	46,529
負債純資産合計	94,597	154,742

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	77,623	89,294
売上原価	51,330	59,566
売上総利益	26,292	29,727
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	876	1,107
保管費	1,296	1,803
広告宣伝費	4,115	4,265
給料手当及び賞与	6,829	7,360
研究開発費	1,015	1,193
支払手数料	1,188	1,334
その他	5,754	7,602
販売費及び一般管理費合計	21,076	24,667
営業利益	5,216	5,060
営業外収益		
受取利息及び配当金	50	56
負ののれん償却額	220	195
その他	217	185
営業外収益合計	488	436
営業外費用		
支払利息	135	307
為替差損	84	542
持分法による投資損失	30	－
その他	136	186
営業外費用合計	387	1,036
経常利益	5,317	4,460
特別利益		
固定資産売却益	8	6
貸倒引当金戻入額	33	－
子会社清算益	79	－
その他	12	2
特別利益合計	134	9
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	156	4
投資有価証券評価損	33	480
減損損失	18	9
その他	96	28
特別損失合計	311	522
税金等調整前四半期純利益	5,140	3,947
法人税等	276	1,617
少数株主損益調整前四半期純利益	4,863	2,329
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△9	2
四半期純利益	4,873	2,327

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,863	2,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△542	138
繰延ヘッジ損益	△710	△456
為替換算調整勘定	△405	△4,212
その他の包括利益合計	△1,658	△4,530
四半期包括利益	3,205	△2,200
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,216	△2,203
少数株主に係る四半期包括利益	△10	2

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,140	3,947
減価償却費	1,999	2,700
減損損失	18	9
のれん償却額	98	582
負ののれん償却額	△220	△195
支払利息	135	307
売上債権の増減額（△は増加）	△5,735	△4,921
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,667	△362
仕入債務の増減額（△は減少）	1,980	1,791
未払金の増減額（△は減少）	△606	△3,706
未払費用の増減額（△は減少）	△784	△964
その他	△672	1,103
小計	△1,313	289
利息及び配当金の受取額	50	54
利息の支払額	△138	△299
法人税等の支払額	△457	△287
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,859	△242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	11	－
有形固定資産の取得による支出	△1,307	△1,389
有形固定資産の売却による収入	17	393
無形固定資産の取得による支出	△605	△534
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
子会社株式の取得による支出	△3	△33,579
その他	439	△1,472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,451	△36,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	954	497
長期借入れによる収入	－	35,267
長期借入金の返済による支出	△555	△302
社債の償還による支出	△925	△625
配当金の支払額	△657	△659
その他	△824	△722
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,007	33,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△275	△624
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,594	△3,996
現金及び現金同等物の期首残高	26,638	29,038
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△155	－
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	11	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,900	25,041

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年９月30日）
１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位:百万円）

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	69,997	465	4,194	2,965	77,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	549	8	2	12,125	12,685
計	70,546	473	4,196	15,091	90,308
セグメント利益又は損失（△）	6,240	98	△51	581	6,869

２.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 （差異調整に関する事項）

（単位:百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,869
セグメント間取引消去	54
全社費用（注）	△1,727
その他の調整額	19
四半期連結損益計算書の営業利益	5,216

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３.地域に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年９月30日） （単位:百万円）

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア	その他	合計
売上高	62,497	4,958	5,359	4,336	470	77,623

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年９月30日）

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位:百万円）

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	67,756	11,417	5,853	4,267	89,294
セグメント間の内部売上高又は振替高	666	91	4	18,820	19,582
計	68,422	11,508	5,857	23,087	108,877
セグメント利益又は損失（△）	5,453	244	△22	1,307	6,983

（注） 当第２四半期連結累計期間において、当社グループは平成23年４月29日付けでTIグループを完全子会社といたしました。これに伴いオセアニア地域での事業拠点が追加されたため「アジア」から「アジア・オセアニア」に変更いたしました。

２.報告セグメントごとの資産に関する情報

当第２四半期連結累計期間において、平成23年４月29日付けでTIグループを完全子会社としたことにより資産合計は65,799百万円増加しました。主に増加した報告セグメントは北米であります。

３.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位:百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,983
セグメント間取引消去	164
のれんの償却額	△477
全社費用（注）	△1,610
四半期連結損益計算書の営業利益	5,060

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

４.地域に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年９月30日） （単位:百万円）

	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア	その他	合計
売上高	52,038	20,700	9,826	5,454	1,275	89,294

（注）１．売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

２．当第２四半期連結累計期間において、当社グループは平成23年４月29日付けでTIグループを完全子会社といたしました。これに伴いオセアニア地域での売上の重要性が増したため「アジア」から「アジア・オセアニア」に変更いたしました。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

タイの洪水の影響について

平成23年10月、タイ王国で発生した大規模洪水の影響により、当社連結子会社であるTOMY(THAILAND) LTD.において工場の操業を一時的に停止しております。

今回の洪水による被害額および今後の業績への影響につきましては、現在調査中であります。